

第52回日本リハビリテーション医学会学術集会 専門医会企画のご案内

「エビデンスとロールモデルから示されるリハ科専門医の存在意義」

専門医会幹事会

専門医会幹事会では、本年5月に新潟・朱鷺メッセで開催される第52回日本リハビリテーション医学会学術集会期間中に、上記のテーマでのシンポジウムを企画いたしました。

社会からは優秀なりハ科専門医をより多く育成することが求められている一方、リハ科専門医を目指す医師はそう多くはありません。リハ科医師、特にリハ医学の標準的治療を実践できる医師であるリハ科専門医の存在意義を広く学会内外に論理的にわかりやすく示すことが解決のための喫緊の課題であると考えています。

今回は、日本リハビリテーション・データベース協議会 (JARD) のデータを用いたりハ科専門医が介入することで得られるアウトカム分析 (エビデンス) と実践的で具体的なロールモデルを示します。参加は専門医に限りません。リハ科専門医の存在意義について自分でも分析したい先生、リハ科専門医を目指す若手医師の皆様、今後の展望・課題について一緒に検討しましょう。どうぞ奮ってご参加いただけますようお願い申し上げます。

開催日時: 2015年5月29日(金) 10:10 ~ 12:10

場 所: 第5会場 (朱鷺メッセ 2階 中会議室 201)

司会 (専門医会幹事): 下堂 蘭 恵・大串 幹

- 講演内容:**
1. 日本リハビリテーション・データベース協議会 (JARD) のデータベースで何ができるか? ……千葉大学予防医学センター環境健康学研究部門 近藤 克則
 2. 脳卒中急性期へのリハ科専門医の関与と機能改善の関連: 日本リハデータベースを用いた後ろ向き研究 ……西広島リハビリテーション病院 木下 翔司
 3. 脳卒中回復期リハ患者に対するリハ科専門医のインパクト~日本リハデータベースを用いた検討~ ……東京慈恵会医科大学リハ医学講座 百崎 良
 4. 脳卒中データベースからみたりハリハビリテーション科専門医関与のアウトカムと今後の解析に向けての展望
……………藤田保健衛生大学医学部リハ医学 I 講座 青柳陽一郎・才藤 栄一
 5. リハ科専門医の赴任で何が変わったか~ケアミックス病院での3年半の活動実践経験~ ……社会医療法人祐生会みどりヶ丘病院リハ科 森脇 美早
 6. リハ科専門医の価値を示すために
……………熊本大学医学部附属病院脳卒中急性冠症候群医療連携寄附講座 大串 幹